

教材紹介 ハロウィンパーティー「どんな言葉が隠されているかな？」

狙い・ターゲット：

- 1) アルファベットが読めるお子さん向け（外国籍のお子さんにも）
- 2) 平面に置かれた紙面上での上と下を理解しよう！
- 3) いくつ進むの（数概念）がわかる



使用教材

- ①黒の画用紙
 - ②白い色鉛筆
- （手作りです）

内容

- 1) ハロウィンに関連する単語を決める
 - 2) マスに単語を構成するアルファベットをバラバラに配置する
 - 3) 1. で選んだハロウィン単語と関連しないアルファベットを残りのマスに埋めていく
 - 4) ヒントを書く：真ん中のスタートサイン（ここでは★印）から矢印とその数で単語が完成するようにする
- 写真を例にして、解き方を解説します。ヒント1) を見て下さい。★をスタートして 「↑ ← ← 」となっています。★から上に1つ進んだ後、左に2つ進む、という意味です。すると「B」に到着します。そして「B」を下の回答欄の①に書きます。同じようにして②～⑤まで行くと、答えはBROOM。ホウキですね。

補足

外国籍児童がいない、アルファベットが読める子がいない、というときは、同じ物を平仮名でも作成可能です。